

ご利用のしおり

「病児保育室 サンクリキッズ」は、横浜市の委託事業で医療機関併設型の施設です。病気のお子様を、保護者の仕事の都合や事故・出産・冠婚葬祭など、社会的にやむを得ない事情で家庭での養育が困難なとき、専任の看護師・保育士がお預かりします。

ご利用できる条件

1. 原則生後6か月から小学3年生までのお子さま(横浜市以外の方も可)
*小学4年生～6年生のご利用には受付方法が異なります。
2. 入院を必要としない程度の病気や怪我で、医師の許可があること
3. 保護者の勤務の都合や病気・冠婚葬祭など社会的にやむを得ない理由で、家庭での看護が困難なとき

- 定員 : 最大8名 (年齢構成や疾患によって部屋割りをしますので、定員数に達していなくても締め切る場合があります)
- 対象疾患 : 通常の外来で治療可能な病気
*麻疹・流行性角結膜炎・新型コロナウイルス感染症は対象外
- 対象年齢 : 原則生後6か月～小学3年生まで(高学年は別規定あり)
- 保育時間 : 月曜日～金曜日 8:30～17:30 (延長保育はありません)
18:00には閉室します。
- 休室日 : 土曜日・日曜日・祝日・年末年始・サンクリニック臨時休業日
- 利用料 : 1日 2,000円 (横浜市在住の方で減免対象世帯の方は、全額免除)
- 食事 : 病状に応じた昼食・おやつ・飲み物等ご持参ください。

病児保育室
サンクリキッズ

〒241-0835

横浜市旭区柏町127 相鉄LIFE内

(南万騎が原駅下車 徒歩1分・駐車場90分サービスあり)



045-744-7656 (平日8:00～17:30)



<http://www.suncli.com/>



—令和6年2月

今後対応が変更する場合があります。最新情報はHP/インスタでご確認ください

ご利用の流れ

1. 事前登録をする

- 横浜市病児保育事業利用登録票（第3号様式）
- サンクリキッズ専用登録票
- 母子手帳 予防接種欄のコピー

必要書類はホームページより
ダウンロード可能です

上記書類を用意し、郵送提出してください。直接持参されても利用前日や当日は受付できません。
あらかじめ余裕をもって郵送してください。（郵便事情により1週間程度かかる場合があります）
書類の確認後、登録番号の発行をもって登録完了となります。登録番号がお手元に届きましたら
「インターネット自動受付システム」ご利用のためのメールアドレス登録をお願い致します。

2. 利用の申し込みをする

利用希望日の前日にお電話でお申し込みください。

症状経過を詳しくお聞かせいただき、その後の流れについてご案内します。

申し込み時点では全て【キャンセル待ち】受付となります。

その後夜以降（概ね20時～）に、受け入れ可能な方から順次【利用候補】のお知らせが
メール配信されますので、メール受信後は速やかに手続きしてください。



キャンセル待ちになりました

- ・利用希望の方それぞれの疾患名や状態・経過により
受け入れ可能な順にご案内しているため、お子さんが
キャンセル待ち何番目か？をお知らせすることはできません。



予約候補になりました 23:00～6:00の間は送信されません

- ・候補メール内のリンクにアクセスし予約を確定してください。
【確定】させないと予約したことにはなりません！
候補メール受信から15分以内に手続きがない場合、自動的に
次の方へ順番がまわってしまいますので、ご注意ください。
見逃してしまった場合でも、再度候補になる可能性があります。

* 空きが出なかった場合はメール配信はありません。

キャンセル待ちを取り消す

必要ない場合は必ず手続きを！



予約が確定しました

- ・8:25～入室前診察があります。

キャンセルする

キャンセル締め切り時間は7:00です

朝6時以降に確定した場合はその後のキャンセル
はご遠慮ください。

やむを得ず電話受付時間を過ぎてしまった場合は、WEB 予約が可能です。症状経過・検査結果等を詳しく入力してください。

利用日	受付方法	受付時間
火曜日 金曜日	電話 045-744-7656	前日 9:00～ 17:30
月曜日	WEB 	前日 18:00～ 当日 7:45
休日明け		前日 18:00～ 当日 7:45

診断名または症状により【隔離不要】 / 【隔離】いずれかでお申込みください。

* 病児保育感染症ガイドラインを基準にしています

原則学校保健安全法により出席停止期間が定められているものや、隔離する妥当性の高い疾患

一般(隔離不要)保育室

利用連絡書(第4号様式)による

1. 急性上気道炎  いわゆる「かぜ」のことです
2. 気管支炎・肺炎
3. 喘息・喘息様気管支炎
4. 急性胃腸炎
7. ヘルパンギーナ / 15. 手足口病
12. 伝染性膿痂疹(患部をガーゼで覆う)
13. 中耳炎 / 14. 伝染性膿痂疹

隔離保育室

利用連絡書(第4号様式)による

5. ロタウイルス / 6. ノロウイルス 
8. 流行性耳下腺炎
9. 水痘
10. インフルエンザ(疑いも含む)
11. 咽頭結膜熱(アデノウイルス感染症)
12. 溶連菌感染症
16. RS ウイルス
17. その他(マイコプラズマ肺炎など
医師が必要と認めた場合)

嘔吐や下痢症状が複数回ある場合は、ウイルス特定前でも隔離申込を!



一般【隔離不要】予約で確定していても、朝の診察で隔離が必要と診断された場合や、ご予約時に選択された種別以外の結果となった場合は、入室をお断りさせていただくことがあります。

* 朝の時点で急遽、予定外の保育室と職員を準備することが困難なため



キャンセルの最終締め切り時間は **当日7:00** です。

お時間過ぎてのキャンセルは、次回予約に制限がかかりますのでご注意ください。

3. かかりつけ医を受診する

入室には医師が記入する **横浜市病児保育事業利用連絡書（第4号様式）**が必要です。
ご利用の前日にかかりつけ医を受診し、用紙への記入を医師へ依頼してください。

** 夜間救急では書類(第4号様式)は発行出来ません。*

また、利用初日朝には必ず当小児科での診察がありますので、その際に当院で第4号様式への記入をすることもできます。ご予約時にご相談ください。

入室に際しては、新型コロナウイルスについて陰性確認をさせていただいております。

初日の診察時、原則 PCR 検査(NEAR 法)を受けていただきますのでご了解ください。

** 他院にて PCR 検査(又は同等の検査)が可能な方はこの限りではありません。*

検査結果を記載した4号様式への記載を依頼してください。(4号様式書類は受診時に持参してください)

4号様式未発行の場合は、検査したことが証明できる書類などをお持ちください。

第4号様式の注意点

** 発行日から7日間有効*

ただし一度登園・登校された時点で無効になります。

再び利用が必要の際は、あらためて受診し作成依頼が必要です。

** 同病院で月2回以上作成する場合は、文書作成料が有料*

になります。原則全額自己負担となりますが、各医療機関によって異なります。当小児科は500円です。

発熱外来については
今後変更になる可能性
があります

◆サンクリキッズ利用希望で前日の受診を希望される場合

診療/発熱外来は完全予約制です。

** サンクリキッズ利用希望の方で**前日に受診希望**の場合は、症状に関わらず
全て発熱外来（検査室へのご案内）での受診となります。*

診療予約はお電話で直接お取りください。

その際サンクリキッズ利用希望ですと必ずお伝えください。

発熱外来の予約開始は、当日朝9時～です。

お電話が大変つながりにくくなっておりご不便をおかけします。

お困りの際は保育室へお電話でご相談ください。

サンクリニック小児科 TEL 045-366-6821

4.入室当日

入室前に診察があります。8:25までに直接保育室へお越しください。

当日朝の状態を当院医師が確認し、原則コロナウイルス検査(PCR 又は抗原)を実施させていただきます。(15 分程度で結果判明します) 陰性確認が出来ましたらご利用確定となります。

***ただしPCR 検査結果が陰性であっても、症状によっては保育室での受け入れ困難と判断される場合があります。**

初利用の時は特に、
お子さんの状態を詳しく
聞かせてください。

診察後、お預かりに関する必要事項を確認させていただき保育開始です。

診察からおおよそ 30 分～1 時間弱のお時間を要する場合がありますので、ご協力お願いいたします。

*事前登録内容(予防接種歴や病気、連絡先など)に変更がある場合はお知らせください。

*やむを得ずご両親以外の方が送迎される場合は、病状について詳しくひきつぎをお願いいたします。

*詳細は、【重要事項確認書】をお読みください。

*お迎えについて

*最終保育時間は 17:30 です。時間までにお迎えをお願いいたします。

日中の病状についてお伝えし、翌日の利用の可否を確認いたします。

*交通機関の乱れによって万が一遅れる場合は、必ずお電話ください。

*病気のお子さまをお預かりしていますので、延長保育は行っておりません。事故・災害などのやむを得ない事情以外で遅刻が繰り返される場合は、次回からのご利用をご遠慮いただくことがありますのでご注意ください。

*継続利用をご希望の場合

*利用初日の入室時に翌日分(2日目)のご予約を確保します。

ただし継続3日目以降のご予約は、キャンセル待ち受付となります。

(新規予約の方を優先にさせていただきます)

空きがあり部屋の調整が可能になり次第、候補メールが届きますのでご確認をお願いします。

*2 日目以降は原則診察はありません。8:30～入室可能です。

当日の持ち物リスト

書類関係	☐	横浜市病児保育事業利用連絡書（第4号様式）…………… 医師記入
	☐	横浜市病児保育事業利用（変更）申込書（第5号様式）……保護者記入
	☐	当日連絡票（サンクリキッズ専用）……………保護者記入
	☐	感染症に関する質問票……………保護者記入
	☐	重要事項確認書（初回利用時）……………保護者記入
	☐	健康保険証・乳児医療証（お持ちの方のみ）
	☐	サンクリニック診察券（お持ちの方のみ）
	☐	母子手帳
	☐	生活保護受給証明書・市民税非課税証明書・ひとり親家庭等福祉医療証等 該当の方のみ ・利用日当日にご持参いただけない場合は、通常の利用料金をいただきます。
全てのお子さま	☐	利用料金 2,000円 *減免制度利用の方は全額免除です。
	☐	薬 ・1回分ごと分かるようにご持参ください。（記名も忘れずに） ・内服用ゼリーなど混ぜるものが必要な場合はご持参ください。
	☐	お薬手帳 ・お薬の内容が分かるものをご持参ください。
	☐	昼食 ・病状に合ったもの（市販のものでもかまいません。冷蔵庫・レンジ完備） *1歳半までのお子様は、ガイドラインに則り生の果物は提供できません。 ・フォーク/スプーン/箸などもご持参ください。 ・アレルギーのお子さまは、ご家庭で食べなれているものをご用意ください。
	☐	飲み物 ・白湯/麦茶はご用意できます。それ以外に経口補水液やイオン水・果汁など ・日頃使い慣れているコップやマグなどをご持参ください。
	☐	おやつ ・症状に合ったものを2回分
	☐	くち・手拭用タオル 3枚
	☐	着替え 上下・下着2～3組程度 ・嘔吐や下痢症状がある場合や、汗をかきやすい方は多めにご用意ください。
	☐	レジ袋（ビニール袋）2～3枚 *使用済みおむつや汚れた衣類などを入れます。
必要に応じて	☐	粉ミルク（お預かり時間中、必要回数分と予備） ・飲みなれている粉ミルク（1回分ずつに分けて、又は小分けタイプのもの） ・いつも使用している哺乳瓶や乳首もご持参ください。
	☐	紙おむつ ・8枚程度 おしり拭きもご持参ください。
	☐	食事用エプロン 2～3枚

*お子さまの生活状態が分かる保育日誌（連絡帳）などがあれば、お持ちいただけると助かります。

*以下のものは保育室での購入も可能です。

{ 離乳食・粉ミルク・紙おむつ・おかゆ・白米・りんご果汁・経口補水液・おやつなど }

また、相鉄LIFE内のスーパー、パン屋等は早朝より開店しています。



病児保育室サンクリキッズは、横浜市の委託事業であり、家庭で看護できないお子さまを、保護者に代わって専任の看護師・保育士がお預かりする施設です。

通常の外来で治療可能な病気に罹られたお子さまが対象(ただし麻疹・流行性角結膜炎は除く)であり、かかりつけ医の指示に従い、安静・投薬・療養をいたします。

お子さまを安全にお預かりし、安心して病児保育業務をお任せいただけますよう、下記のご利用にあたっての重要事項をご確認くださいようお願い致します。

ご利用にあたっての重要事項

1. ご予約をお受けしていても、当日朝の病状によっては通常保育は困難と判断し、お断りさせていただく場合があります。また、入室前の診察で予約時に選択された種別以外の診断がされた場合も同様です。
2. 利用者間の感染には細心の注意を払いますが、感染の可能性が全くないというわけではありません。
3. 保育中に病状が悪化して保育困難となったときは、お迎え予定時間前でもご連絡をさしあげ、早めのお迎えを要請致します。
4. 水痘またはおたふく風邪に既にかかったことのあるお子様が通常の風邪で入室された際、水痘またはおたふく風邪のお子さまとの同室保育をお願いする場合があります。あらかじめご了承ください。
5. 病児保育室では、点滴などの医療措置を行うことはできません。
ただし、喘息の吸入措置については、横浜市病児保育事業利用連絡書(第4号様式)によるかかりつけ医の記入、および保護者記入の投薬依頼書のもとに行うことができます。(サンクリニック受診扱い)
6. 病児保育期間中、必要があれば、かかりつけ医を受診していただきます。
7. 緊急時には、事後承諾で先に治療を開始する場合があります。(サンクリニック受診扱い)
8. ご利用当日は、必ず連絡がとれるようお願いいたします。
緊急連絡がとれなかったことで不利益が生じても、病児保育室では責任を負いません。
9. 混雑時期は、ご利用日数を調整させていただく場合がありますのでご了承ください。
10. 病気のお子さまをお預かりしておりますので、延長保育は一切ありません。
必ず17:30までにお迎えをお願いいたします。
事故・災害時などのやむを得ない事情を除き、お迎えが遅くなることが繰り返されるときは、次回からのご利用をお断りする場合がありますのでご注意ください。
11. 連絡なしでご利用をキャンセルされた場合や、入室予定時間から30分以上ご連絡がない場合は、無断キャンセル扱いとさせていただき、次回からのご利用をお断りさせていただく場合があります。
また、当日7:00以降のキャンセルが繰り返される場合も同様です。

以上の内容にご承諾いただければご署名をお願いいたします。

年 月 日

保護者サイン

*実際の署名は
別紙をお願いいたします。

* 気象警報・大規模地震警戒宣言等の発令時の対応

	発令状況	前日 17 時半までに予約された方	前日 18 時～ネット予約をされる方
前日 18 時時点	暴風警報 大雪警報 暴風雪警報 特別警報	警報発令前に予約確定している方は、そのまま予約を継続し、翌朝 7 時の段階で判断します。	18 時以降の予約受付は、すべてキャンセル待ちとさせていただきます。
	大雨警報 洪水警報 (暴風警報を伴わない)		予約受付は通常通り行います。ただし天候状況によっては、翌朝 7 時の段階で臨時休室となる場合があります。
	大地震発生	原則として、翌日は臨時休室となります。電話やメールにて予約取り消しのご連絡をさしあげます。	原則として、翌日は臨時休室となります。全ての予約受付を中止とさせていただきます。
	東海地震		
	降灰予報		
	震度 5 強以上		
	警戒宣言ならびに注意情報発令		

当日 7 時時点	暴風警報	警報解除	予約はそのまま継続されます。	受け付け順に空室のご連絡をメールにていたします。利用可否を手続きしてください
	大雪警報	受け入れ態勢確保	お気をつけていらしてください。	
	暴風雪警報	警報継続中	臨時休室となりますので、メールにてご連絡させていただきます。	臨時休室となります。予約確定されている方には、メールにてご連絡させていただきます。
	特別警報	又は		
	* 場合により大雨洪水	受け入れ態勢不可		
	大地震・東海地震	発生 又は		
	降灰予報	警戒宣言等発令		

保育時間中に発令・発生した場合は、保育は中止となります。

原則電話又はメールで引取り依頼のご連絡を致しますので、出来るだけ早めのお迎えをお願いします。通信回線の混雑や不通も予想されますので、連絡がつかない場合はそのまま保育室へ向かってください。

* 被害状況により他の場所へ避難した場合は、保育室入口に避難先を提示致しますので、お迎えは指定場所をお願いいたします。

震災時避難場所

さちが丘小学校

旭区さちが丘 1 1 0-1

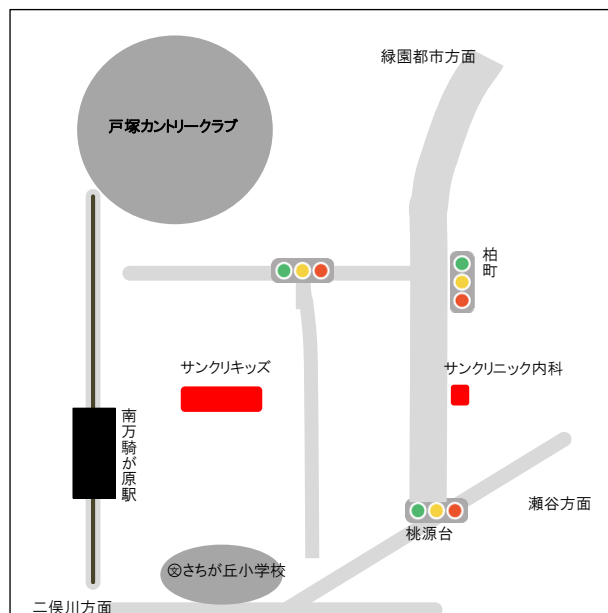
☎045-361-0777

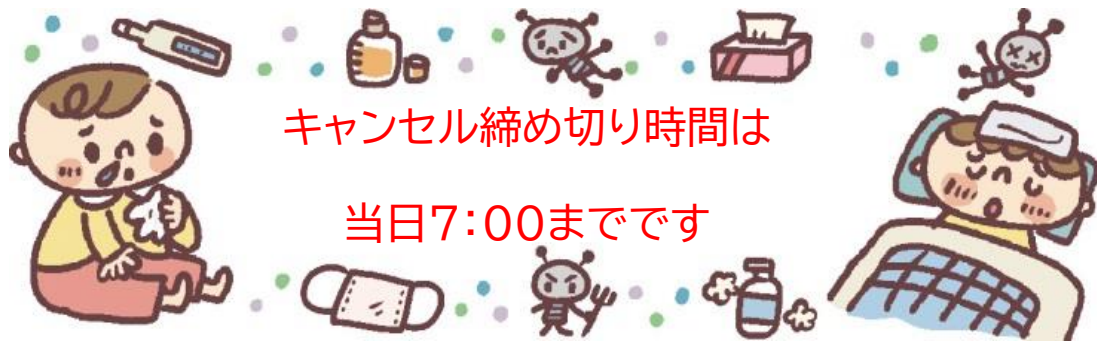
広域避難場所

戸塚カントリークラブ

旭区大池町 2 6

☎045-351-1241





病児保育室は完全予約制です。定員数も限られ、更に昨今の感染症の影響により個別管理を必要とするケースも多く、1日にお預かり出来る人数はそう多くはありません。すると日によってはキャンセル待ちの方が多くなってしまいうこともあり、大変ご不便をおかけしております。

その状況下で締め切り時間を過ぎたキャンセルやご連絡のない無断キャンセルは、お待ちいただいていた他のご家族には大変申し訳なく残念なことです。

そこでこの状況を少しでも改善し、出来るだけ多くの皆様へご案内が出来ますように、**締め切り時間過ぎてキャンセルをされた方**には、**次回予約の受付制限**を行わせていただいています。

次回の予約1回分を

***インターネット予約 使用不可**

***キャンセル待ちからスタート**

とさせていただきます。

兄弟どちらかでキャンセル時間オーバーがあった場合でも、一世帯単位で適用です。

●予約受付は前日電話でのみお受けします。

●空き状況に関わらずキャンセル待ち受付です。

その後は通常通り予約候補メールの到着をお待ちください。(空がない場合メールは届きません) 次回のご予約を電話で受け付けた時点で制限は解除されます。以後お気を付け下さい。

慌ただしい日々の中、「うっかり…」ということはあると思います。

ただ中にはこんなお話しがあるのも事実です。

「保育園に連れて行って見て受け入れOK だったらキャンセルしようと思った」

「他の病児保育室の空きを待っていたから。(ここは保険だから)」

「8時過ぎないと会社に連絡が取れないから→休みが取れた」

「微熱で念のため予約を入れたけど平気だったからすっかり忘れていた」等々。

誰かがキャンセルしたら1席空いた分、すぐにキャンセル待ち1番目の方へ連絡がいきます。

その連絡をいまかいまかと待っているご家族がたくさんいらっしゃるのです。

念のために確保した予約…必要なかったら出来るだけ早く席を空けて、

病気の急性期の方や重症で本当に利用が必要な方へ

譲ってください。

よろしくお願い致します。



* キャンセル待ちばかりなのはなぜですか？

「予約受付時間開始からすぐに電話したのに、もうキャンセル待ちと言われてしまった」というお叱りを受けることがあります。そのようなご批判をいただくのはごく一部ですが、多くの方に「いつ予約が取れるのか…」という不安を抱かせてしまっていることは、大変心苦しく思っております。

病気のお子様を安全にお預かりするためには、ひとりひとりの疾患名（隔離が必要か否か？）や重症度・年齢・基礎疾患の有無・発達状況・配置できる職員数等を踏まえた上で何名まで受け入れられるのか、部屋割りを調整し判断する必要があります。0歳から小学6年生まで受け入れる施設であること、病気時のおひなさんは想定以上の急変や不穏状態になり得ることを考慮しなければならないのです。

そのためにあらかじめ日中の予約受付時間帯は、【申込受付＝キャンセル待ち】という位置づけにさせていただいているのです。ある程度申込数が出揃ったところで、上記の判断基準を元に精査して、利用予約候補のご案内となります。電話受付順に予約確定をしてしまうと、あっという間に予約枠は埋まってしまいますし、安全を考慮した調整ができないので、結果的にお引き受けできる人数枠が少なくなってしまうからです。

さらに「念のため予約」が多いのも悩ましさのひとつであります。ご利用者さまの中には、まずは予約を押さえてから仕事の調整や祖父母の手配をするという行動パターンが少なくありません。また、朝まで様子見て熱が下がればキャンセルし登園・登校させるつもりだ、というお考えもよくあります。お忙しいのですから当然だと思いますが、そのような「念のため予約」で、貴重な予約枠が当日朝まで埋まってしまっているのです。

共働き世帯のセーフティーネットとして病児保育室は地域の貴重な資源です。

そんな「いざというとき」にお応えしてこそその存在だと重々承知しております。

ただ「どんな時も」そのご要望に応えるには、圧倒的にゆとりがありません。同一区内に多くて2か所、合わせても定員数10人程度の病児保育室なので、どうしても利用申し込みが定員の倍以上集中してしまうのです。

当然行政には長年問題提起をし検討を重ねてきていますが、画期的な解決法はいまだみつかりません。それでも我々は常に、一人でも多くのおひなさんを安全にお預かりするために改善・工夫を重ねています。どうか円滑な運営のためにも、受け入れ態勢についてご理解をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

